

滋賀の公共交通未来アイデア会議（県民フォーラム）

資料2-2

このフォーラムでは、参加者から地域交通・目指す姿に対する意見や目指す姿の実現に向けた費用負担のあり方等について、アイデアを頂き、参加者相互の意見交換も行う。

ファシリ
テーター

株式会社
スコップ

山名 清隆 氏

（県職員2名）



●ユーモアでクリエイティブに活動している山名氏と交通戦略課の職員がパネリストとともに「どうする？公共交通」について考えます！

《山名清隆氏のご紹介》 ※株式会社スコップHPより
ソーシャルコンテンツプロデューサー

1960年静岡県菊川市生まれ。EXP085日本政府館ディレクター、米国フードトレンド情報誌U. S. FOOD JOURNAL編集長、テレビ朝日「東京ソフトウォーズ」番組キャスターなどを経て、広報企画プロデュース会社（株）スコップを企業。公共広報・ソーシャルコンテンツ領域で独自のプロジェクト推進。愛妻の日を提唱する夫婦環境保全運動「日本愛妻家協会」やホメテ首都高の事故を減らす「東京スマートドライバー計画」などユニークなソーシャルムーブメントを進めている。

（時間）

氏 名

内 容

パネリスト
①
（20分）

京都府立大学
公共政策学部
教授

川勝 健志 氏



●公共交通が発達した海外の都市からみる日本との違い

日本の地方都市の公共交通は本数が少ない等不便な乗り物のイメージがありますが、果たして海外では・・・
自動車と共存しながら公共交通に積極的に投資を行い、市民満足度約80%を達成しているアメリカのポートランドを例に、公共交通の可能性を探ります。ポートランドの実際の動画も交えて、公共交通が発達した都市の魅力について紹介させていただきます。

《川勝健志氏のご紹介》※京都府立大学HPより

専攻分野：財政学・地方財政論・環境経済学

持続可能な地域発展と地方環境税を中心とする税財政システムのグリーン化に関する理論的・実証的研究、交通まちづくりと持続可能な都市交通経営に関する研究、北米のカーボンプライシング設計論に関する研究

パネリスト
②
（15分）

一般社団法人
グローバル
交流推進機構
理事長

土井 勉 氏



●公共交通の価値や役割を一緒に考えよう

自動車は便利で快適に移動ができるので、みんな使っていると思いますが、公共交通が自動車よりも優れているところも少なくありません。例えば、乗るために運転免許はいりません。移動する人たちを束ねて運ぶので、道路の渋滞を減らすことができます。それに駐車場もありません。ですでお財布にも優しいかも知れません。さらに、多様な移動目的の人たちをまとめて運ぶことで“クロスセクター効果”という社会的な価値があることも明らかになってきました。

こうした公共交通の価値や役割について紹介させていただきます。

《土井勉氏のご紹介》※一般社団法人グローバル交流推進機構HPより

京都大学博士（工学）、技術士（建設部門）、土木学会特別上級技術者（調査計画分野）、大阪大学元特任教授、京都大学大学院元特定教授、神戸国際大学元教授、阪急電鉄、京都市役所で勤務。

滋賀の公共交通未来アイデア会議（県民フォーラム）

	氏名	内容
パネリスト ③ (10分)	県職員 (3人)	<p>●<u>対話で話した意見、県職員が悩みをぶっちゃけます！</u> <u>アイデア募集してます！</u></p> <p>テーマ①：自動車社会の中で本当に公共交通が要るのか？ テーマ②：乗っていない中でどうやって維持すればよいのか？ テーマ③：どんな公共交通になったら使ってもらえるのか？</p>
パネリスト ④ (15分)	滋賀県知事 三日月 大造 	<p>●<u>なぜ今滋賀県で「公共交通」を考えるのか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県の公共交通の現状 ・より良き自治への挑戦 ～県民の皆さんとの対話を通じて～
ディスカッション (45分)	パネリスト + 参加者	<p>●<u>WEBシステムを活用した対話</u></p> <p>会場・オンライン参加者からの疑問・質問・アイデア等をWEBシステムから投稿してもらい、パネリストとの対話や、参加者相互の意見交換を行います。</p>

⇒ このフォーラムにおいて、対話で意識すべき点等について御意見を賜りたい。

滋賀の公共交通未来アイデア会議（県民フォーラム）





あなたの意見が滋賀の未来を変える！

バスや電車に乗り回数を増やせ、維持やサービス向上に！
かかるお金を負担する...
みんなも考えてみよう！

持続可能な公共交通のために、どうすればいいかな？



滋賀の公共交通 未来アイデア会議

滋賀県では、公共交通ネットワークの維持・活性化を目指し「滋賀地域交通ビジョン」策定に向けた検討を進めています。県民の皆様にも、これからの公共交通について一緒に考えていただき、滋賀のより良い未来に向けたアイデアを共有しましょう！

会議に参加して、あなたのアイデアを共有してください！

2023年7~8月 事前申込は不要です

ご都合の良い日時、会場でご参加ください。

各回とも、当日は実行委員会のメンバーと意見交換しながら、アイデアを共有していただく予定です。

7月30日(日)	8:00~12:00	会場:道の駅つき新本陣
8月9日(水)	10:00~17:00	会場:アル・プラザ水口
8月11日(金)	10:00~17:00	会場:イオンタウン彦根
8月25日(金)	9:00~14:00	会場:滋賀県立総合病院

※滋賀県立総合病院については、患者さんおよびご家族等関係者を対象とします。

2023年10月28日(土) 事前申込が必須です

13:00~15:00予定(入場30分前~)

会場:イオンシネマ草津(イオンモール草津3F)
対面開催(定員300名様) + オンライン配信(予定)

当日は大型スクリーンに動画などを投影し、お手持ちのスマートフォンなどからアイデアを共有していただく予定です。

事前申込はこちら



上記以外にも会議は開催予定です！
詳細はウェブサイト、Twitterでお知らせします。
Twitterのフォローをお願いします。

Web



Twitter



【どの会議にも参加できない方】
以下のQRコードのアンケートより
アイデアを共有してください。





事前申込はこちら

（主催）滋賀県（事務局）公共交通未来アイデア実行委員会（お問い合わせ先）h00@pre.shiga.lg.jp



1時間に1本きこーへんやん

車あるし今はいらんわ

ないと買い物にも行けへん...

滋賀県民のみなさんへ

どうする？ 公共交通

バスで行こうよ

会議に参加して、
あなたのアイデアを共有してください！

滋賀の公共交通 未来アイデア会議

2023年10月28日(土)開催
13:00~15:00予定(入場30分前~)

会場:イオンシネマ草津(イオンモール草津3F)
対面開催(定員300名様) + オンライン配信(予定)

当日は大型スクリーンに動画などを投影し、お手持ちのスマートフォンなどからアイデアを共有していただく予定です。

対面でご参加の方にもれなく
イオンシネマギフトを
プレゼント

※当日の抽選で、お手持ちのスマートフォンから事前申込をさせていただきます。

- お申し込みの応募
- お申し込みの抽選
- お申し込みの抽選
- お申し込みの抽選

ご参加には事前申込が必須です



事前申込はこちら

悩んでます！

これまでの県民との対話では、公共交通が“必要”は約95%でも、乗っていないのが現実で、コストは増えていく一方...
本当に必要な？どうやって維持する？
どこまで目指す？どんな“まち”に住みたい？...
我々は悩んでいます！
滋賀県が抱えるテーマは、いまや日本全国の共通のテーマです。その滋賀県の選択を全国の人が見守っています。
この難題を解決するためには、皆さんのアイデアが必要です！
滋賀のより良い未来を創るため、あなたの生で本音の話をスクリーンにぶつけに来てください！

公共交通未来アイデア実行委員会一同

Web



X(旧Twitter)



【参加できない方】
以下のQRコードより
アイデアを共有していただき

